

第4期長浜市地域福祉計画策定委託業務〔アンケート調査・分析集計〕

仕 様 書

1 目的

第4期長浜市地域福祉計画策定にあたり、その基礎資料となる市民アンケート調査及び関係団体アンケートを行い、計画策定の支援を行う。

2 調査対象

- (1) 18歳以上の一般市民 3,000 サンプル
- (2) 関係団体（高齢者、しょうがい者、子育て等の福祉関係団体）60 か所

3 抽出方法

一般市民は無作為抽出（抽出は市が行う）

4 調査方法

送付は郵送（日本郵便株式会社または信書便事業者のサービス。以下同じ。）とし、回収には郵送またはインターネット環境を利用する。

5 調査内容＜設問数 40 問程度（A 4 15 頁程度）＞

調査票の設問設計に当たっては、市の実状に即した設問案を提示すること。また、市の要望には随時対応しながら調査票を作成し、場合によっては関係者との意見調整の場等への出席及び設問設計根拠の資料の提示を行うこと。

6 インターネット回答用ウェブサイトの作成

- ・5の調査について、調査票の内容を基にインターネット回答用ウェブサイト（以下、「ウェブサイト」という）の構築を行うこと。なお、ウェブサイトの構築については市と協議を行いながら進めること。
- ・ウェブサイトのサーバー及びデータのバックアップを行うこと。
- ・ウェブサイトは、第三者による情報の改ざん及び漏洩等を防止し、安全性・機密性・堅牢性が高いものとする。
- ・調査対象者からの問い合わせに対応するため、フリーダイヤル及び問い合わせ専用メールを設置

すること。

7 集計方法

- ・分析内容に則した観点から項目を設定しクロス集計を行う。また、内容によっては、設問間でのクロス集計も行う。(相関表を作成すること。)
- ・集計データを帳票及びCD-R、DVD-R等の媒体で提出する。(PDF形式のものも含む。)

8 分析内容および方法

- ・調査結果を基に客観的かつ多角的に分析する。
- ・第3期長浜市地域福祉計画および市民アンケート結果との比較・関連性を明確化する。
- ・地域福祉に関する市民意識や地域特性を把握する。
- ・次期計画の方向性を示す具体的な提言を行う。
- ・推移・変化を示すため、既存資料や過去の統計資料を活用する。

9 報告書

(1) 作成データの提出

作成したデータをCD-R、DVD-R等の媒体に保存し、提出すること(PDF形式を含む、100～150頁程度)。

(2) 調査票データの記載

使用した調査票データを報告書の巻末に記載すること。

(3) 印刷・製本

調査報告書を以下の条件で印刷・製本し、3部提出すること。

- ・A4判、100～150頁程度、簡易製本

(4) 校正

報告書作成にあたっては、市が指定する回数の校正を実施すること。

(5) その他

仕様の詳細は、市と協議のうえ決定すること。